

八ヶ岳総合博物館 ☎73-0300

神長官守矢史料館 ☎73-7567

# 博物館情報

★check★  
休館日 6月7日、14日、21日、28日

★check★  
開館時間 9時～17時

★check★  
観覧料 博物館 大人310円、高校生210円、小中学生150円  
史料館 大人100円、高校生70円、小中学生50円

## 苔玉をつくろう

日時 6月27日(日)10時～11時30分、  
13時30分～15時

場所 八ヶ岳総合博物館  
内容 お部屋にかざれる自分だけの苔玉をつくりませんか。

講師 上原泰子さん  
定員 各回5名(要申込)  
参加費 1,000円(材料費)  
申込 6月6日(日)から電話で受付



## さきおりコースター体験

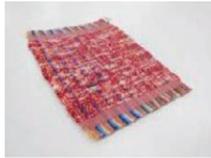
内容 展示してある高機ではたおり体験ができます。細く裂いた布を横糸にして織るさきおりでコースターを作ってみませんか。(作品のお渡しは後日になります)

日時 開館時間中はいつでも体験できます。

場所 八ヶ岳総合博物館

参加費 100円(別途入館料)

対象 小学校高学年以上



## 定例イベントスケジュール

※申し込みは、前月20日(休館日の場合は翌開館日)から電話で受け付けます。  
※イベントの詳細はホームページなどでご確認ください。

### 古文書解説講座(1回目)

日時 ○昼コース  
6月20日(日)  
13時30分～15時30分  
○夜コース  
6月24日(木)  
19時～21時

※申込不要  
※参加費500円  
※全6回の講座の2回目

### 古文書相談会

日時 6月26日(土)  
13時30分～15時

※申込不要  
※参加費無料

### 星空観望会

日時 6月19日(土)  
19時30分～21時  
場所 北部中学校天体ドーム  
※要申込、参加無料

### ワクワク科学工作

「風船電話・糸電話を作ろう」

日時 6月20日(日)  
10時～11時30分

※要申込、参加費300円  
小学生が対象、定員16名

### さきおりでランチョンマット

日時 6月12日(土)、13日(日)  
10時～11時30分と  
13時～14時30分

※要申込、参加費400円  
小学校高学年以上、定員5名

### ★プラネタリウム

6月の投影はありません。

# 尖石縄文考古館

Chino × Jomon



6月の休館日(7日、14日、21日、28日)

開館時間

9時～17時

☎76-2270

考古館ホームページ

掲載されている以外の情報は  
ホームページをご覧ください。



## 縄文教室②「仮面の女神を作ってみよう」

日時 6月26日(土)・27日(日) 10時～15時30分

場所 尖石縄文考古館

内容 国宝「土偶」(仮面の女神)を実物大で作り、乾燥後野焼きを体験する講座

講師 尖石縄文考古館土器サークル

対象 小学校5年生以上

定員 10名

参加費 1,000円

持ち物 お弁当・汚れても良い服装・汚れても良いタオル2枚・ビニール袋(50cm×50cm位のもの) マスク着用

申込 6月1日(日)～6月20日(日) 電話にて受付(抽選)



# 文化・芸術 Culture & Art

## 神長官守矢史料館 企画展 武田信玄の古文書 ～武田信玄生誕500年～

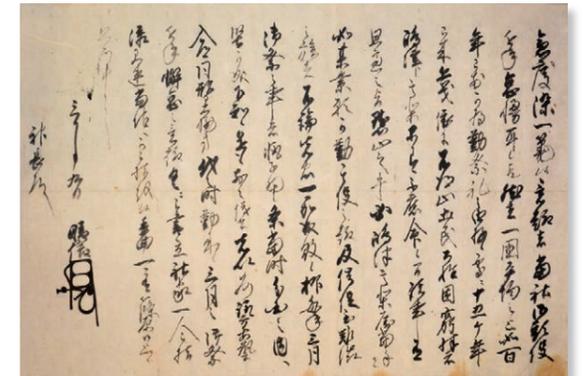
問 神長官守矢史料館 ☎73-7567

甲斐国の戦国大名・武田氏と諏訪神社の関わりは古く、信玄の曾祖父・信昌(1447～1505)の時代の古文書もみられます。信玄の侵攻により諏訪氏が滅びた後、力を増していた神長官はその関係を一層強め、信玄の厚い庇護を受けました。今年、生誕500年となる武田信玄。諏訪上社の神長官をつとめた守矢家には、信玄の書状が多数遺されています。

神長官守矢史料館が収蔵するこれらの古文書を展示し、激動の戦国時代の武田家と諏訪について紐解きます。

会期 4月24日(土)～7月4日(日)

料金 通常入館料



「武田晴信(信玄)書状」(年未詳)3月9日(守矢文書)



見どころポイント いみな かおう  
信玄の諱と花押

「信玄」という名は、出家後に名乗るようになった法名で、それ以前は諱である「晴信」を用いていました。どちらの名前の場合も、そのすぐ下に同じ花押が書かれています。

茅野市民館  
Chino Cultural Complex  
茅野市美術館  
Chino City Museum of Art



茅野市塚原一丁目1番1号 (JR茅野駅東口直結)

TEL 82-8222 FAX 82-8223

休館日 火曜日(火曜が祝日の場合、翌平日)、年末年始

http://www.chinoshiminkan.jp/



### 茅野市美術館

## 第1期収蔵作品展「篠原昭登一八ヶ岳山麓に抱かれて」

茅野市美術館では今年度の第1期収蔵作品展にて、茅野市出身の洋画家・篠原昭登さんの作品を特集しています。篠原さんは人の暮らしとある自然を一貫して描き、一水会や日展を中心に発表を続け、昨年2020年6月に逝去されました。その作品の多くは八ヶ岳山麓を取材しています。萱ぶき屋根の山村、曲がりくねった棚田、里山、草原の情景。風土の変遷をみつめ続けた篠原さんの作品群を、自身の言葉とともに展示しています。どうぞご鑑賞ください。

会期 ～7月5日(月)

会場 茅野市美術館 常設展示室

開館 10:00～18:00 観覧料 無料

### ■学芸員による作品解説会

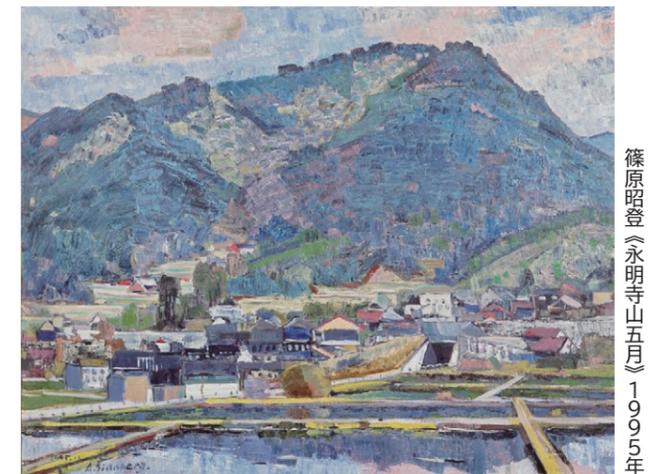
日時 6月12日(土)11:00～

会場 茅野市民館 ロビー

料金 無料(事前申込不要)



篠原昭登(撮影:北澤正也)



### 篠原昭登さんの言葉より「永明寺山」(茅野市)

この永明寺山には、八ヶ岳のような厳しさ、崇高さはない。代わりに里山らしく、季節の移ろいが見せる生命の輝きはまことに素晴らしい。(…中略…)親しみと暖かさの中で、身近に味わい、そっと触れて登ってみたい山、また眺めたい山、それが永明寺山である。

『里山 スケッチとその想い』(2004年、株式会社長野日報社)掲載

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更等が生じる場合がございます。また当面の間、開館時間等を以下のとおりいたします。

●開館時間(正面・東西通路入口) 9:00～19:00 ●受付時間(事務室窓口) 9:00～20:00 ●図書室・常設展示室 10:00～18:00